

## 通学・対面式 (日曜クラス)

### 基礎から実践まで段階的に学ぶ

6月～9月は、社会福祉士・精神保健福祉士の頻出分野を「午前科目」「午後科目」の2冊にまとめたオープンセサミを使用して基礎知識をインプット。学習した内容の復習・確認のための小テストを実施し、基礎固めを行います。

10月～12月は、過去の国家試験の傾向を分析して作成した本試験レベルの問題を収録した「実践問題集」を使用して応用力、実践力を身に付けます。

### ◆ 双方向スタイル重視

#### 臨機応変 に対応

受講生の表情や反応を見て、講師が講義のスピードを変えたり、講義内容を掘り下げたり臨機応変に細やかな対応ができることが対面式講義ならではの特長と言えます。また、問題演習では近年の傾向から狙われやすい問題や多くの受験生が苦手とする科目に重点を置いて取り扱う問題にも柔軟に対応いたします。

#### 疑問は その場で 即解決

分からないことはその日のうちに講師に質問して解決できます。もちろん、講義以外でも学習方法に悩みを抱えている場合もお気軽にご相談いただけます。

#### 最新時事 を 随時反映

『ダブルケア』、『8050問題』、『ワーキングプア』などの新しい社会問題やそれに対する支援の手法なども随時、講義内で取り扱います。

## Contents

- P. 2 選んで受講できる通年講座とその特長/通学・対面式 (日曜クラス)
- P. 3 選んで受講できる通年講座とその特長/オンライン (Zoom)
- P. 4 国家試験の概要
- P. 5 第36回社会福祉士国家試験はここに注目!
- P. 6 東京アカデミーが誇る試験分析力!!
- P. 7 使用教材紹介
- P. 8 年間スケジュール
- P. 9 横浜校 モデルカリキュラム/講師紹介
- P.10 池袋校 モデルカリキュラム/講師紹介
- P.11 受講料一覧
- P.12 講座申込方法
- P.13 受講申込書
- P.14 お手続きの前に必ずご確認ください
- P.15 東京アカデミー申込規約



## オンライン (Zoom)

### 1日1科目完成型

6月～9月上旬までに共通科目、9月中旬から11月下旬に各専門科目を行います。

1日に1科目のみ取り扱い、オープンセサミを使用して頻出ポイントをわかりやすく説明します。

1日の講義終盤では「質疑応答・確認テスト」を行い、習熟度を確認します。

### ◆ オンラインでもコミュニケーションを大切に

東京アカデミーのオンライン講座は、Zoomを使用したLIVE配信で行います。決められた時間に決められた講義を教室で行う対面式講義と変わらない緊張感の中で学習することができます。

講義中は原則マイクをオフにしてご参加いただけますが、質問時にはマイクをオンにして、その場で質問していただけます。チャットでの質問も可能です。



※ 最新時事、法改正もすぐに確認できます。

### ◆ Zoom機能を活用した講義!

画面共有やチャット、投票などZoom機能をフル活用してわかりやすい講義を展開します。例えば講義内で行う確認テストでは受講生の正答率を見て、正答率の低い問題の解説を重点的に行うなど、受講生の習熟度に応じた講義を展開します。

### ◆ 全国どこからでも講義の受講が可能!

Zoomを使用した講義なので、通信環境があれば全国どこからでもご参加いただくことが可能です。近くに予備校がなくお困りの方、様々な事情で通学が難しい方も東京アカデミーの講義を受講することができます。

### ◆ 欠席した日の講義は、後日視聴することが可能!

講義はリアルタイムのLIVE配信が基本ですが、どうしてもお仕事やご都合で参加できない場合、欠席した日の講義を後日視聴することが可能です。

東京アカデミーでは講師と受講生が双方向 (インタラクティブ) でコミュニケーションできる講義スタイルを大事にしています。一方的な講義ではなく、受講生参加型の講義と言い換えても良いでしょう。具体的には、受講生が適度な緊張感をもって集中力を維持しながら講義に臨めるよう、理解の状況を確認しながら講義を進めることを大切にしています。

また、学習意欲の向上を継続させるうえで、疑問点や不明点を先延ばしにしないで、その日のうちに解決する「質疑応答」は双方向の講義ならではの最大のメリットと言えるのではないのでしょうか。さらに、何かにつまずいたときに的確な学習アドバイスができるのも双方向の講義ならではの強みです。

一人でも多くの受講生の合格のために、東京アカデミーはインタラクティブであり続けたいと思います。



東京アカデミー  
関東国試部執行部長  
沼内 裕

# 国家試験の概要

## 第35回 社会福祉士国家試験の概要

試験日 2023年2月5日(日)

### 科目及び出題数と試験時間

午前問題	科目	出題数
10:00~12:15 (2時間15分) 83問	人体の構造と機能及び疾病	7
	心理学理論と心理的支援	7
	社会学理論と社会システム	7
	現代社会と福祉	10
	地域福祉の理論と方法	10
	福祉行政と福祉計画	7
	社会保障	7
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	7
	低所得者に対する支援と生活保護制度	7
	保健医療サービス	7
	権利擁護と成年後見制度	7
午後問題	科目	出題数
13:45~15:30 (1時間45分) 67問	社会調査の基礎	7
	相談援助の基礎と専門職	7
	相談援助の理論と方法	21
	福祉サービスの組織と経営	7
	高齢者に対する支援と介護保険制度	10
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	7
	就労支援サービス	4
	更生保護制度	4
合計150問		

★ 午前の実施科目は「精神保健福祉士国家試験」と共通する11科目。前日に実施される「精神保健福祉士国家試験」の専門科目6科目を受験すれば、社会福祉士と精神保健福祉士の同年受験が可能。  
★ 精神保健福祉士の資格を持っている者が社会福祉士国家試験を受験する場合、受験申込者からの申請により、精神保健福祉士との共通科目が免除。

## 第25回 精神保健福祉士国家試験の概要

試験日 2023年2月4日(土)、5日(日)

### 科目及び出題数と試験時間

専門科目問題	科目	出題数
1日目 13:30~15:50 (2時間20分) 80問	精神疾患とその治療	10
	精神保健の課題と支援	10
	精神保健福祉相談援助の基盤	15
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開	25
	精神保健福祉に関する制度とサービス	12
	精神障害者の生活支援システム	8
共通科目問題	科目	出題数
2日目 10:00~12:15 (2時間15分) 83問	社会福祉士午前問題と共通	社会福祉士午前問題と共通
合計163問		
★ 2日目の実施科目は「社会福祉士国家試験」と共通する11科目。2日目の午後に実施される「社会福祉士国家試験」の専門科目を受験すれば、精神保健福祉士と社会福祉士の同年受験が可能。 ★ 社会福祉士の資格を持っている者が精神保健福祉士国家試験を受験する場合、受験申込者からの申請により、社会福祉士との共通科目が免除。		



試験日程  
受験資格  
などの  
問い合わせ先

### (財)社会福祉振興・試験センター

【所在地】  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6 SEMPOSビル  
☎03-3486-7521 (試験室:平日 9:00~17:00)  
【ホームページアドレス】 <http://www.sssc.or.jp>

昭和21年、社会福祉事業に関する調査研究・啓蒙宣伝活動や民間社会福祉事業の発展に寄与するために設立され、さまざまな事業を行うとともに、社会福祉士・精神保健福祉士各国家試験の実施ならびに資格登録を行っている団体です。

国家試験専用電話案内 ☎03-3486-7559

自動音声による試験案内です。

社会福祉士		精神保健福祉士	
2-2	受験資格について	3-2	受験資格について
2-3	受験日程と受験申込手続について	3-3	受験日程と受験申込手続について

※個人情報のため、東京アカデミーでは受験要件の有無を判断することはできません。

## 受験者数・合格状況の推移

社会福祉士国家試験						精神保健福祉士国家試験							
	第29回	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回		第19回	第20回	第21回	第22回	第23回	第24回
受験者数	45,849	43,937	41,639	39,629	35,287	34,563	受験者数	7,174	6,992	6,779	6,633	6,165	6,502
合格者数	11,828	13,288	12,456	11,612	10,333	10,942	合格者数	4,446	4,399	4,251	4,119	3,955	4,267
合格率	25.8%	30.2%	29.9%	29.3%	29.3%	31.1%	合格率	62.0%	62.9%	62.7%	62.1%	64.2%	65.6%

# 第36回 社会福祉士国家試験はここに注目!

地域共生社会の実現の中心的役割を担う社会福祉士。養成カリキュラムが見直され、

## 第37回社会福祉士国家試験から、新カリキュラム

にて実施されます。

第36回社会福祉士国家試験は、現行カリキュラムにおける最終国家試験となります。

第37回社会福祉士国家試験は、改定カリキュラムにおける最初の国家試験にて実施となるため、現行制度での最終国家試験となります。多くの受験生が現行カリキュラムにて学習しているため、試験制度変更前に合格することが大切です。

### 主な変更点

#### 科目名が変わる

「相談援助」→「ソーシャルワーク」

#### 科目が追加

「地域福祉と包括的支援体制」

#### 実習の変更

- ① 名称変更: 「相談援助実習」→「ソーシャルワーク実習」
- ② 時間数変更: 実習時間「180時間」→「240時間」60時間増
- ③ 実習先: 「1カ所」→「2カ所以上」



### 社会福祉士の新カリキュラム

科目	時間数	科目	時間数
医学概論	30	高齢者福祉	30
心理学と心理的支援	30	障害者福祉	30
社会学と社会システム	30	児童・家庭福祉	30
社会福祉の原理と政策	60	貧困に対する支援	30
社会福祉調査の基礎	30	保健医療と福祉	30
ソーシャルワークの基礎と専門職	30	権利擁護を支える法制度	30
ソーシャルワークの基礎と専門職 (専門)	30	刑事司法と福祉	30
ソーシャルワークの理論と方法	60	ソーシャルワーク演習	30
ソーシャルワークの理論と方法 (専門)	60	ソーシャルワーク演習 (専門)	120
地域福祉と包括的支援体制	60	ソーシャルワーク実習指導	90
福祉サービスの組織と経営	30	ソーシャルワーク実習	240
社会保障	60	合計	1200時間

オープンセサミやその他の教材、模試解説書をしっかり読めば、容易に解答を導き出した問題が多数あります。東京アカデミーでは、国家試験の傾向分析に基づいた、分りやすい教材・役立つ模試の提供をするために、試験情報の専門スタッフと講師陣がタッグを組んで、毎年模試・教材を作成しています。

### ▶ 第34回本試験 午前問題

- 問題58 「障害者総合支援法」の実施に関わる関係機関などの役割に関する次の記述のうち、正しいもの1つ選びなさい。
- 1 障害支援区分の認定は、市町村が行う。
  - 2 介護給付費に関する処分に不服がある者は、市町村長に対して審査請求ができる。
  - 3 訓練等急費の支給決定は、都道府県が行う。
  - 4 自立支援給付や地域生活支援事業の円滑な実施を確保するための基本指針は、都道府県が定める。
  - 5 国、都道府県及び市町村は、自立支援給付に係る費用をそれぞれ3分の1ずつ負担する。

正答 1

### ▶ 第34回本試験 午前問題

- 問題70 事例を読んで、公的医療保険とその給付などに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。
- 〔事例〕  
大手企業の会社員Mさん(50歳)は専業主婦の妻(所得なし)と二人で生活し、年収は640万円、標準報酬月額41万円である。年次有給休暇は計画的に取得し、日常の仕事の負担は重いと感じていなかったが、11月中旬にW病院で胃がんと診断され、12月1日に入院となった。病床は本人の希望によって有料個室とした。翌日に胃全摘術を受け、12月20日に退院した。退院前日に病院から入院医療費の総額が96万9千円となることが告げられた。
- 1 Mさんの医療費は、労働者災害補償保険から給付される。
  - 2 Mさんの自己負担は、当該医療費の1割である。
  - 3 Mさんの差額ベッド代は、公的医療保険からの給付の対象外となる。
  - 4 Mさんの自己負担は、高額療養費制度を適用すれば、全額免除となる。
  - 5 Mさんが加入する公的医療保険は、Mさんの妻が加入する公的医療保険とは異なる。

正答 3

### ▶ 第34回本試験 午前問題

- 問題71 「平成30年度国民医療費の概況(厚生労働省)に基づく、2018年度(平成30年度)の国民医療費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。
- 1 国民医療費は、50兆円を超えている。
  - 2 国民医療費の国民所得に対する比率は3%に満たない。
  - 3 国民医療費の財源の内訳は、保険料の割合よりも公費の割合の方が大きい。
  - 4 国民医療費は、診療種類別にみると、薬局調剤医療費の割合が最も大きい。
  - 5 人口一人当たり国民医療費は、75歳以上の人口一人当たり国民医療費よりも低い。

正答 5

### ▶ 第34回本試験 午後問題

- 問題116 バイステック(Biestek.F.)の援助関係の原則に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。
- 1 意図的な感情表出の原則とは、クライエントのありのままの感情を大切に、その表出を促すことである。
  - 2 統制された情緒的関与の原則とは、クライエント自身が自らの情緒的混乱をコントロールできるようにすることである。
  - 3 個別化の原則とは、他のクライエントと比較しながら、クライエントの置かれている状況を理解することである。
  - 4 受容の原則とは、ソーシャルワーカーがクライエントに受け入れてもらえるように、誠実に働き掛けることである。
  - 5 非審判的態度の原則とは、判断能力が不十分なクライエントを非難することなく、ソーシャルワーカーがクライエントの代わりに意思決定を行うことである。

正答 1

的中

的中

的中

的中

### ▶ 直前演習 (テーマ別)

- 問題10 障害者総合支援法における国及び地方公共団体の役割に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。
- 1 国は、市町村が支弁する自立支援給付に要する費用のうち、1/2を負担する。
  - 2 内閣総理大臣は、都道府県、市町村が策定する障害福祉計画のための基本指針を定める。
  - 3 都道府県が支給認定する自立支援医療費は、精神通院医療にかかるものに限定されている。
  - 4 都道府県知事は、市町村に対し、障害福祉計画の作成上の指導を正をすることができる。
  - 5 市町村は、不適切な運営をしている指定障害福祉サービス事業者に対して指定を取消すことができる。
- (注) 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

正答 1,3

### ▶ 全国公開模試 (午前問題)

- 問題70 医療保険の高額療養費制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。
- 1 入院時食事療養費や差額ベッド代は対象とならない。
  - 2 多数回該当の場合は、5回目から自己負担限度額が引き下げられる。
  - 3 家族が別々の医療保険に加入していても、住所が同じであれば世帯合算できる。
  - 4 1年間の合計自己負担額をもとに決定される。
  - 5 自己負担限度額は、患者の年齢や所得水準にかかわらず同額である。

正答 2

### ▶ 直前演習 (午前問題)

- 問題70 「平成30年度国民医療費の概況(厚生労働省)に基づく、日本の医療費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。
- 1 国民医療費は40兆円を超えており、前年度に比べて0.5%減少している。
  - 2 人口一人当たりの国民医療費は30万円を超えており、前年度に比べて増加している。
  - 3 診療種類別国民医療費構成割合をみると、入院医療費より入院外医療費の割合が高い。
  - 4 年齢階級別国民医療費をみると、75歳以上の後期高齢者の医療費が50%を占めている。
  - 5 国民医療費には、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費等は含まない。

正答 4

### ▶ 実践問題集

- 問題1 バイステック(Biestek.F.)の「ケースワークの7つの原則」に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。
- 1 「個別性尊重の原則」とは、ワーカーがクライエントを価値観や生活歴などにおいて独自性をもつ個々の人間として認識すべきとする原則である。
  - 2 「自己決定の原則」とは、ワーカーがクライエント本人の選択・決定を最大限に尊重するというものであるが、クライエントの判断能力が十分にあると考えにくい場合は、ワーカーが代弁者となることがある。
  - 3 「意図的な感情表出の原則」とは、ワーカーがクライエントに対して、自身の肯定的な感情だけでなく、否定的な感情をも意識的に表出すべきであるという原則である。
  - 4 「統制された情緒的関与の原則」とは、クライエントの態度、行動、判断基準を一面的に判断せず、多面的に評価すべきであるという原則である。
  - 5 「非審判的態度の原則」とは、クライエントの感情を理解、共感しつつもワーカーは援助の目的を見失わないよう、その感情に適切に応じるべきであるとする原則である。

正答 1,2

第35回国家試験的中問題は後日公表します。

的中問題は他にも多数ございます。

## ◆ オープンセサミ (午前科目・午後科目)

重要ポイントをあますことなく凝縮したオリジナルテキストです。学習を進めながら、書き込みを入れたインデックスを付けるなどして、「自分だけのオリジナルテキスト」にしましょう。  
※精神保健福祉士の専門科目はオリジナルレジュメのみ、共通科目はオープンセサミ午前科目を使用します。



2色印刷で、重要箇所を色文字や太字で表示。図や表も用いてわかりやすくまとめています。

※写真は昨年度版です。

## ◆ 全国公開模試

過去の国家試験の出題傾向を分析した上で作成したオリジナル問題の中から、良問を厳選して出題します。また、わからなかった問題や解答に迷った問題は、ポイントを明解に示した詳しい解答解説冊子を利用してしっかり復習できます。成績表のデータから今後の学習指針を得ることも可能です。万全の国家試験対策を立てたい方には最適の模試です。通年講座にお申込の方は入会時以降の模試について手続き不要で無料で受験できます。

※ただし、全国公開実施日に受験されたものに限ります(自宅受験の場合は全国公開実施日までにマークシートを提出されたものに限ります)。



※写真は昨年度版です。

## 模試解説実施のご案内

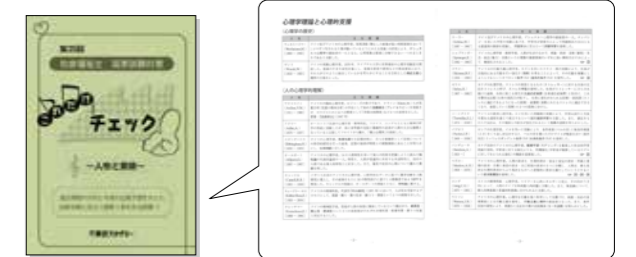
模試は日ごろの学習成果を確認するために非常に有効です。また、国家試験本番の予行演習として絶好の機会です。さらに、模試の学習効果を高めたい方は、模試を受験した後の復習が肝心です。理解できていない部分を把握し、重点的に復習することで、学力を上げるための効果的な学習につながります。東京アカデミーでは、模試終了後解説を実施いたします(会場実施校のみ)。できなかったところの見直しができます。ふるってご参加ください。

模試受験者は全員無料で参加できます。

※オンラインクラスは、オンラインでの参加となります。

## ◆ これだけチェック「人物と業績」

過去の国家試験を分析し、今後出題が予想される相談援助などの福祉分野、心理学理論、社会学理論の重要人物と主な業績・著書を1冊にまとめています。

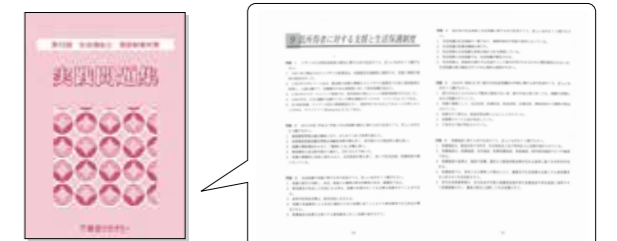


※写真は昨年度版です。

## ◆ 実践問題集

情報分析の専門部署および国家試験の傾向を熟知した講師陣が作成した本試験レベルの問題集です。基礎講義で蓄積した知識を確認する「実践講義」で使用して応用力、実践力を身に付けます。

※オンラインクラスでは配付のみ、講義では使用いたしません。



※写真は昨年度版です。

## ◆ 社会福祉士 本試験問題集

第35回国家試験の問題と解答解説を掲載した問題集です。国家試験の概要や出題基準・出題実績も掲載し、国家試験の流れを確認できます。(6月下旬完成予定)



※写真は昨年度版です。

# 年間スケジュール

2023

5月

## ▶ 5月 春のワンコインセミナー 第36回本試験に向けての学習方法+プレ講義

試験傾向の分析と次の国家試験で問われそうなポイントや学習法についてのワンコインセミナーを実施します。実施日時については、パンフレット裏表紙をご参照ください。

6月

## ▶ 基礎講義 (6月～9月)

弊社オリジナルテキスト「オープンセサミ①午前科目」「オープンセサミ②午後科目」を中心に、各科目の基礎的知識を押さえていきます。難解な用語や法制度、出題頻度の高い部分をきちんと解説し、着実に理解を深めることを目指します。

※精神保健福祉士の専門科目はオリジナルレジュメのみ、共通科目はオープンセサミ午前科目を使用します。

7月

## ▶ 総合講座6月生 通学・対面式、オンライン(Zoom)開講

8月

## ▶ 総合・専門科目講座8月生 通学・対面式開講

9月

## ▶ 専門科目講座9月生 オンライン(Zoom)開講

## ▶ 9/24(日) 全国公開模試

通年講座受講生は入会時以降の模試は手続き不要で無料受験できます。ただし、全国公開実施日に受験されたものに限ります(自宅受験の場合は全国公開実施日までにマークシートを提出されたものに限ります)。

※模試申込者は解説講義も無料で受けられます(会場受験者のみ)。  
※オンラインクラスは自宅での受験となります。また、解説講義はオンラインでの参加となります。

10月

## ▶ 実践講義 (10月～12月)

弊社オリジナルテキスト「実践問題集」を使用して、各科目の知識の定着度を確認していきます。苦手な分野については、基礎講義での内容を再度確認しながら克服することを目指します。

※オンラインクラスの10月～12月は専門科目の基礎講義となります。

11月

## ▶ 総合講座10月生 通学・対面式開講

12月

## ▶ 専門科目講座11月生 通学・対面式開講

## ▶ 12/3(日) 精神保健福祉士 実力テスト

精神保健福祉士通年講座受講生は入会時以降のテストは手続き不要で無料受験できます。ただし、上記実施日に受験されたものに限ります。テスト終了後、解説も実施いたします。なお、テストは自宅受験いただき、解説講義はオンラインでの参加となります。

2024

1月

## ▶ 直前演習/ザ・ファイナル (12月～1月※要別途申込・有料)

直前演習では、本試験と同等レベルの問題演習を制限時間内に行い、講師による解説講義を受講して、疑問点を解消し、自信を持って試験に臨めるよう、知識の最終確認を行います。ザ・ファイナルでは各科目「あと1点」の上積みを目指し合格に必要な知識を徹底的に最終確認します。

※詳細は10月頃ご案内予定

2月

**2024年 本試験 (予定)**

3月

**3月中旬 合格発表 (予定)**

## 横浜校 通学・対面式(日曜クラス) モデルカリキュラム

### 基礎から実践まで段階的に学ぶコース

担当講師紹介

佐藤 澄子 講師

横浜校担当



合格するためには、学力面と精神面の充実が求められます。最近の国家試験は、基本的知識が習得できているかを問う問題が多くを占めています。そこで、学力面では「暗記」ではなく「理解する」を重視した講義を通して、基本的な知識の定着を目指します。精神面では「必ず合格するんだ」という強い気持ちを持ち続けることが必要です。しかし、試験当日まで、高いモチベーションを維持し続けることは至難の業です。ときには、不安に襲われてくじけそうになることもあるでしょう。そのようなときは、皆さんの気持ちに寄り添ったサポートをします。教室で皆さんとお会いするのを楽しみに待っています。

※イエロー網掛けは共通科目、ピンク網掛けは社会福祉士専門科目です。

	開講月	日程	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
基礎講義	総合 6月生	6/11 日	人体の構造と機能及び疾病①	人体の構造と機能及び疾病②	心理学理論と心理的支援①	心理学理論と心理的支援②
		6/25 日	社会理論と社会システム①	社会理論と社会システム②	現代社会と福祉①	現代社会と福祉②
		7/2 日	地域福祉の理論と方法①	地域福祉の理論と方法②	福祉行政と福祉計画①	福祉行政と福祉計画②
		7/9 日	社会保障①	社会保障②	障害者に対する支援と障害者自立支援制度①	障害者に対する支援と障害者自立支援制度②
		7/16 日	低所得者に対する支援と生活保護制度①	低所得者に対する支援と生活保護制度②	保健医療サービス①	保健医療サービス②
		7/30 日	権利擁護と成年後見制度①	権利擁護と成年後見制度②		
	総合 8月生	8/20 日	社会調査の基礎①	社会調査の基礎②	相談援助の基礎と専門職/相談援助の理論と方法①	相談援助の基礎と専門職/相談援助の理論と方法②
		9/3 日	福祉サービスの組織と経営①	福祉サービスの組織と経営②	高齢者に対する支援と介護保険制度①	高齢者に対する支援と介護保険制度②
		9/10 日	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度①	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度②	就労支援サービス/更生保護制度①	就労支援サービス/更生保護制度②
		9/24 日	9:45～15:00 社会福祉士全国公開模試 / 15:30～17:30 解説講義			
実践講義	総合 10月生	10/1 日	人体の構造と機能及び疾病①	人体の構造と機能及び疾病②	心理学理論と心理的支援①	心理学理論と心理的支援②
		10/8 日	社会理論と社会システム①	社会理論と社会システム②	現代社会と福祉①	現代社会と福祉②
		10/15 日	地域福祉の理論と方法①	地域福祉の理論と方法②	福祉行政と福祉計画①	福祉行政と福祉計画②
		10/22 日	社会保障①	社会保障②	障害者に対する支援と障害者自立支援制度①	障害者に対する支援と障害者自立支援制度②
		10/29 日	低所得者に対する支援と生活保護制度①	低所得者に対する支援と生活保護制度②	保健医療サービス①	保健医療サービス②
		11/5 日	権利擁護と成年後見制度①	権利擁護と成年後見制度②		
	専門 11月生	11/12 日	社会調査の基礎①	社会調査の基礎②	相談援助の基礎と専門職/相談援助の理論と方法①	相談援助の基礎と専門職/相談援助の理論と方法②
		11/26 日	福祉サービスの組織と経営①	福祉サービスの組織と経営②	高齢者に対する支援と介護保険制度①	高齢者に対する支援と介護保険制度②
		12/3 日	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度①	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度②	就労支援サービス/更生保護制度①	就労支援サービス/更生保護制度②

■ 諸事情によりカリキュラム変更の場合があります。また、やむを得ない事情(台風等)による突然の休講の可能性もあります。予めご了承くださいませよう宜しくお願いいたします。休講になった場合は補講(振替講義)を行います。

# 池袋校 オンライン(Zoom)クラス モデルカリキュラム

1日1科目完成型のコース



担当講師紹介 富岡 利之 講師 池袋校担当

少子高齢化や貧困問題など福祉を取り巻く環境は年々変化をしていますが、国家試験ではこれらの変化に対応していかなければなりません。しかしながらそれを参考書等による独学で習得するのは難しいことです。  
オンライン講座では、講義形式による学習で、基礎知識の習得はもちろん法改正等の福祉の動向を知ることができるとともに、リアルタイムならではの緊張感、オンラインの良さを生かした資料の活用や問題演習を通して効率よく学習することができます。  
国家試験の合格を目指して一緒に頑張っていきたいと思います。

※イエロー網掛けは共通科目、ピンク網掛けは社会福祉士専門科目、パープル網掛けは精神保健福祉士専門科目です。

開講月	日程	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40		
社福総合 / 精神総合 社福・精神ダブル総合 6月生	6/11	日	人体の構造と機能及び疾病①	人体の構造と機能及び疾病②	質疑応答・確認テスト	
	6/25	日	心理学理論と心理的支援①	心理学理論と心理的支援②	質疑応答・確認テスト	
	7/2	日	社会理論と社会システム①	社会理論と社会システム②	質疑応答・確認テスト	
	7/9	日	現代社会と福祉①	現代社会と福祉②	質疑応答・確認テスト	
	7/16	日	地域福祉の理論と方法①	地域福祉の理論と方法②	質疑応答・確認テスト	
	7/23	日	福祉行財政と福祉計画①	福祉行財政と福祉計画②	質疑応答・確認テスト	
	7/30	日	社会保障①	社会保障②	質疑応答・確認テスト	
	8/6	日	障害者に対する支援と障害者自立支援制度①	障害者に対する支援と障害者自立支援制度②	質疑応答・確認テスト	
	8/20	日	低所得者に対する支援と生活保護制度①	低所得者に対する支援と生活保護制度②	質疑応答・確認テスト	
	8/27	日	保健医療サービス①	保健医療サービス②	質疑応答・確認テスト	
	9/3	日	権利擁護と成年後見制度①	権利擁護と成年後見制度②	質疑応答・確認テスト	
	社福専門 9月生 精神専門 社福・精神ダブル専門 9月生	9/10	日	社会調査の基礎①	社会調査の基礎②	質疑応答・確認テスト
		9/17	日	精神疾患と治療①	精神疾患と治療②	質疑応答・確認テスト
	9/24	日	9:45~15:00 社会福祉士全国公開模試 / 15:30~17:30 解説講義			
	10/1	日	相談援助の基盤と専門職 / 相談援助の理論と方法①	相談援助の基盤と専門職 / 相談援助の理論と方法②	質疑応答・確認テスト	
	10/8	日	精神保健の課題と支援①	精神保健の課題と支援②	質疑応答・確認テスト	
	10/15	日	福祉サービスの組織と経営①	福祉サービスの組織と経営②	質疑応答・確認テスト	
	10/22	日	相談援助の基盤 / 理論と相談援助の展開①	相談援助の基盤 / 理論と相談援助の展開②	質疑応答・確認テスト	
	10/29	日	高齢者に対する支援と介護保険制度①	高齢者に対する支援と介護保険制度②	質疑応答・確認テスト	
	11/5	日	制度とサービス①	制度とサービス②	質疑応答・確認テスト	
	11/12	日	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度①	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度②	質疑応答・確認テスト	
	11/19	日	生活支援システム①	生活支援システム②	質疑応答・確認テスト	
	11/26	日	就労支援サービス / 更生保護制度①	就労支援サービス / 更生保護制度②	質疑応答・確認テスト	
	12/3	日	10:00~11:15 精神保健福祉士実力テスト / 11:30~13:00 解説講義			

■ 諸事情によりカリキュラム変更の場合があります。また、やむを得ない事情(台風等)による突然の休講の可能性もあります。予めご了承くださいませよう宜しくお願いいたします。休講になった場合は補講(振替講義)を行います。

# 受講料一覧

## ◆ 通学・対面式講座

(消費税込)

通学・対面式	社会福祉士				
	総合講座			専門科目講座	
受講開始月	6月生	8月生	10月生	8月生	11月生
入会金	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
受講料	85,000円	58,000円	43,000円	30,000円	15,000円
教材費	4,200円	4,200円	4,200円	2,100円	2,100円
合計	99,200円	72,200円	57,200円	42,100円	27,100円

## ◆ オンライン(Zoom)講座

オンライン(Zoom)	社会福祉士		精神保健福祉士		社会福祉士 精神保健福祉士	
	総合講座	専門科目講座	総合講座	専門科目講座	ダブル受験 総合講座	ダブル受験 専門科目講座
受講開始月	6月生	9月生	6月生	9月生	6月生	9月生
入会金	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
受講料	68,500円	26,500円	64,500円	23,500円	86,500円	44,500円
教材費	4,200円	2,100円	2,100円	—	4,200円	2,100円
合計	82,700円	38,600円	76,600円	33,500円	100,700円	56,600円

## ● カスタマーハラスメントについて (東京アカデミー)

通学講座・通信講座・短期講習会・模擬試験・学内講座等のご受講や各種イベント・ガイダンスのご参加、またはお問い合わせ等の際に、ご要望を実現するための手段・態様が社会通念上相当な範囲を超える下記の行為はご遠慮ください。これらの行為があったと弊社が判断した場合、対応をお断りさせていただく場合がございます。さらに、弊社が悪質と判断した場合には、弁護士等に連絡・相談の上、適切な対処をさせていただきます。

- 弊社の提供する講座・教材・サービス・模擬試験に対する正当な根拠のないクレーム
- 弊社の提供する講座・教材・サービス・模擬試験の内容と関係がない要求等
- 合理的理由のない金銭補償や謝罪の要求など、要求内容の妥当性に照らして不相当とされる場合
- サービスの無償での提供の要求及びサービスの範囲を超えた過剰な要求
- 脅迫、侮辱、暴力、暴言等の精神的・肉体的な攻撃及び威圧的、差別的、性的な言動
- プライバシー侵害行為及びSNSやインターネット上での誹謗中傷
- 継続的に繰り返される執拗な要望や、クレーム等による長時間の拘束行為
- その他、上記に類する行為等

適切、円滑な講座運営、公平なサービス提供のため、ご理解・ご協力の程お願い申し上げます。

# 《講座申込方法》

下記申込方法・注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

## インターネットでお申込みの場合

東京アカデミーWEBサイトトップページの「講座申込」へアクセス

URL [www.tokyo-ac.jp](http://www.tokyo-ac.jp)

スマートフォンからのアクセスはコチラ▶



【希望講座】社会福祉士・精神保健福祉士国試  
【希望校舎】「池袋校」「横浜校」から選択  
【分類】通学(Zoom講座含む)  
上記を選択し、「申込可能講座検索」をクリック/タップ  
表示された講座からご希望の講座を選択してお申込みください  
※はじめてのお申込みの際は会員登録(無料)が必要となります。

お申込み後、受付完了メールを自動送信します。  
※模試の場合は、受付完了メールに受験番号が記載されています。  
模試受験に必要となりますので、大切に保管してください。  
※ドメイン指定受信拒否を設定されている場合には、弊社からのメール(tokyo-ac.co.jp)が受信できるようにあらかじめ設定をお願いします。

## お支払い方法のご案内

※期日以内にご決済・お支払いのない場合、お申込みは自動キャンセルとなりますのでご注意ください。  
※5日以内に開講日の到来する講座に関しましては、開講日の前日がお支払い期限となります。

### ◆銀行振込

お申込み後、5日以内に申込校指定の振込先口座へ  
必ず本人様名義でお振込みください。  
※振込手数料はご負担願います。

### ◆コンビニ決済

お申込み後、5日以内に下記のコンビニにてご決済ください。  
・セブンイレブン ・ミニストップ ・ローソン  
・セイコーマート ・ファミリーマート ・デイリーヤマザキ

### ◆現金でお支払い

お申込み後、5日以内に東京アカデミー窓口にお越しください。

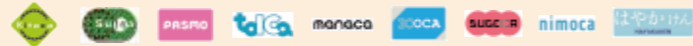
### ◆クレジットカード決済

下記表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。  
※支払いは一括となります。



### ◆電子マネーでお支払い

お申込み後、5日以内に東京アカデミー窓口にお越しください。  
下記のICカード(交通系)がご利用いただけます。\*支払いは一括となります。



## 窓口でお申込みの場合

東京アカデミー各校受付窓口へお越しください。お手続きのご案内をいたします。

### お支払い方法

- ◆現金でお支払い …お申込みの際に受付窓口にてお支払いください。
- ◆クレジットカード決済 / 電子マネーでお支払い …ご利用いただけるカードは上記をご参照ください。

## お申込に必要な書類 (インターネット申込の場合を除く)

### ①受講申込書 (P.13、P.14) ②印鑑 ③顔写真1枚

- ★受講申込書には、必ず署名・捺印をしてください。不備のある受講申込書は受理できませんのでご注意ください。
- ★受講申込書裏面の「お手続きの前に必ずご確認ください」を必ずご確認ください (チェック欄の□にチェック)、下段の確認済欄に署名してください。
- ★受講申込書を受講希望校宛に郵送、または受講希望校事務局にお持ちください。申込書ご提出後、「受講申込書お預かりのお知らせ」を発行いたします。
- ★顔写真 (タテ4cm×ヨコ3cm) を受講申込書右上に貼付してください。

## 【振込先】

東京アカデミー各校指定口座		
校名	銀行口座	口座名
池袋校	三井住友銀行 梅田支店 (普9434319)	(株)東京アカデミー池袋校
横浜校	三井住友銀行 梅田支店 (普9434254)	(株)東京アカデミー横浜校

## お申込・受講にあたっての注意事項

- 窓口受付の受付時間：月～金 / 11:00～18:00 土・日・祝 / 9:00～18:00  
※校舎により休館日が設けられている場合がございます。
- 受講料等は、申込手続き時に全額納入してください。
- 入会手続き完了後に契約の解約を希望される場合は、受講講座開講前、開講後にかかわらずオンラインにて解約申請をしてください。弊社の債務不履行に基づく契約の解除、解約、定員締切の場合を除き、消費者契約法に基づく弊社の規定に従い、次の①または②の金額を控除して返金いたします。弊社からの返金は金融機関への振込にて行い、振込手数料はご負担いただけます。  
①講座開講前の解約→入会金の金額と解約手数料として受講料の10%  
※教材を既に受け取っている場合は、ご返却ください。また、使用状況によっては実費を申し受けます。  
②講座開講後の解約→入会金・教材費・消化受講料の全額と解約手数料として未消化受講料の30%  
①②について消化受講料、未消化受講料は、解約の申請受理日を基準に原則として月割りにて計算いたします。  
※講座実施後は実際の受講の有無にかかわらず、解約の申請受理日以前の講座については「受講済」といたします。
- 申込科目以外の講義は一切受講できません。
- 講義の録音・録画はお断りしております。
- 講座開講日7日前の時点で受講申込人数が最少催行人数 (通学・対面式クラス、オンラインクラスそれぞれ5名) に満たない場合、講座の開講はいたしません。すでにご入会されていた方には、入会金・受講料・教材費を全額ご返金いたします。

# 秘 2023年度 社会福祉士/精神保健福祉士 国家試験

## 受験対策講座 受講申込書

受付日：西暦 年 月 日

受講期間： 年 月 日～ 年 月 日

必ず写真を貼付してください

(縦4cm×横3cm) スピード写真可

写真貼付のない申込書は受理できません。

受講校舎	校	月生	会員番号	
			模試受験番号	
受講講座所属校および受講科目を選んでください	<input type="checkbox"/> 社会福祉士総合通学・対面式 [横浜] <input type="checkbox"/> 社会福祉士総合オンライン(Zoom) [池袋]		<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士総合オンライン(Zoom) [池袋]	
	<input type="checkbox"/> 社会福祉士専門通学・対面式 [横浜] <input type="checkbox"/> 社会福祉士専門オンライン(Zoom) [池袋]		<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士専門オンライン(Zoom) [池袋]	
	<input type="checkbox"/> 社会福祉士総合オンライン(Zoom) [池袋] <input type="checkbox"/> 社会福祉士総合オンライン(Zoom) [池袋]		<input type="checkbox"/> 社福・精神ダブル受験総合オンライン(Zoom) [池袋]	
	<input type="checkbox"/> 社会福祉士専門オンライン(Zoom) [池袋] <input type="checkbox"/> 社会福祉士専門オンライン(Zoom) [池袋]		<input type="checkbox"/> 社福・精神ダブル受験専門オンライン(Zoom) [池袋]	
フリガナ	男・女	生年月日 年齢	西暦	年 月 日
氏名			入会日現在( )	歳
現住所 連絡先	〒	—	電話	— —
			携帯	— —
	Eメールアドレス： @			
	※緊急時の連絡はメールにてご案内いたしますので、必ずご記入をお願いします。			
帰省先 連絡先	〒	—	電話	— —
現在の状況	・学生 ・施設勤務(職種 ) ・病院勤務( ) ・会社員 ・アルバイト ・無職 ・その他( )			
最終(在学)学校名	大学 短期大学 専門学校	学部	学科	
	・在学( 年生)・卒業( 年卒)・その他( )			
受験資格	無 / 有(取得見込)	受験回数	無 / 有(受験回数： 回/年度： 年)	
取得済資格	無 / 有(資格名： )		取得学校： ( )	
受講履歴	過去に弊社で利用された講座に○をしてください。 ( )年度 通信講座・短期講習(スタート/夏期/直前)・通学講座( 月生)・その他( ) 大学学内講座(※東京アカデミー主催に限る：受講年度[ 年] 大学名[ 大学])			
弊社を知ったきっかけは?	( )新聞 <input type="checkbox"/> TVCM <input type="checkbox"/> ネット <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> Twitter <input type="checkbox"/> ブログ <input type="checkbox"/> JRステッカー <input type="checkbox"/> 私鉄ステッカー <input type="checkbox"/> セサミ <input type="checkbox"/> 全国広告誌 <input type="checkbox"/> 紹介(在籍者修了者、友人知人家族、学校) <input type="checkbox"/> 学校説明会参加者 <input type="checkbox"/> 学内講座受講生 <input type="checkbox"/> 模擬試験受験者 <input type="checkbox"/> 学校設置パンフ (複数回答可) ※最も印象に残ったものに○を付けてください。			
受講料等	入会金	円	受講料等 納入方法	<input type="checkbox"/> 持参
	受講料	円		<input type="checkbox"/> 銀行振込( 月 日予定)
	教材費	円		送金者名[カタカナ]： ( )
	合計	円		<input type="checkbox"/> クレジット決済 (一括払いのみ)・ICカード(交通系)
貴校に入会し、諸規則を守り、所定の社会福祉士/精神保健福祉士国家試験受験対策講座を受講いたしたく、募集要項に記載された講座内容・受講料等及び教材・申込方法・「東京アカデミー申込規約」の説明事項等を了承の上、ここに入会金・受講料を添え申込みます。		西暦	年 月 日	一部入金領収印
署名・捺印のない申込書は受理できません。		受講生氏名		全額入金領収印
備考	入会日： 年 月 日	会員証：渡済・未	教材：渡済・未	開講案内：渡済・未
	確定カリキュラム：渡済・未	割引：有・無	入会後の追加申込( )	他校舎振替：有・無

※裏面も必ずご確認くださいの上、ご記入をお願いします。

### 個人情報保護法に基づく告知

当社会福祉士/精神保健福祉士国家試験受験対策講座申込書に記入された事項は、本人の同意なく第三者に提供することはありません。個人情報の取り扱いに関する弊社の基本方針は、弊社ウェブサイト(www.tokyo-ac.jp)をご覧ください。

## お手続きの前に必ずご確認ください。

『社会福祉士/精神保健福祉士国家試験対策講座』をお申込されます皆様には、お申込されます前に、以下の内容をご確認いただき、1)～8)の□にレ印と確認済署名欄にご署名をお願いいたします。

チェック  
 1) 目指される試験の受験資格、試験科目をご確認ください。必要な資格、要件を満たしていますか。心配な場合は、お申込み前に「(財)社会福祉振興・試験センターの受験資格」を各自ご確認ください。

チェック  
 2) お申込み予定のコースの講義時間帯・日数・期間・受講科目をご確認ください。  
(注意:カリキュラムや開講科目は校舎によって異なります。)

チェック  
 3) お申込み予定のコースの受講料等総額をご確認ください。  
受講申込書を郵送でご提出の場合は、「受講申込書お預りのお知らせ」を発行いたしますので、入会金・受講料・教材費等の受講料等内訳をご確認ください。金額を誤って正規金額より多く納入された場合には振込にてご返金いたしますが、振込手数料をご負担いただくこととなりますので、誤りのないようご確認の上、納入するようにしてください。

チェック  
 4) 弊社は、社会福祉士/精神保健福祉士国家試験対策講座においては、「生講義」を基本として講座提供しております。  
決められた時間割に沿って講義を提供いたします。また、講義以外での相談・質問を教務スタッフ、講師が協力して親切・丁寧に向うことで受講期間の最後までしっかりと継続できる環境を整えています。壁にあたって一人で悩まずに、乗り越えるための方法を一緒に考えてまいります。安易に授業を欠席したり、進路変更したり、受験をあきらめないように、お申込み時にしっかりと受験の意志、意欲、通学環境の確保などご自身でもご確認ください。また、体験講義をご希望の方は、お気軽にお申し出ください。

チェック  
 5) 弊社の通年講座以外の講座(短期講習等)を受講された後に通年講座をお申込みいただいた場合、講義内容が一部重複することがありますことをご了承ください。

チェック  
 6) 試験要項の実施が発表され、試験制度に変更があった場合の返金等は、弊社の解約規定に則り実施いたしますことをご確認ください。

チェック  
 7) 講座開講日7日前の時点で受講申込人数が最少催行人数(通学・対面式クラス、オンラインクラスそれぞれ5名)に満たない場合、講座の開講はいたしません。すでにご入会されていた方には、入会金・受講料・教材費を全額ご返金いたします。ご了承ください。

チェック  
 8) 入会に際し「東京アカデミー申込規約」をご確認いただき、解約規定についてもご理解ください。

〔確認済署名欄〕	申込にあたり、受講コース、受講料、受験の意志、入会手続完了後の解約に関する諸規定を全て確認いたしましたので、説明事項を了承の上、ここに受講料等を添えて申込みます。
年 月 日	
受講者氏名	_____

### 販売業者

#### 株式会社東京アカデミー

本店：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第一ビル12F ☎06-6345-0731

池袋校：〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザビル13F ☎03-5954-0731

#### 株式会社東京アカデミー横浜

横浜校(本店)：〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1 横浜天理ビル11F ☎045-320-0731

販売総責任者 代表取締役 佐川泰宏(上記法人全て)

販売担当校 \_\_\_\_\_ 校 住所 \_\_\_\_\_ 販売担当校取扱者 \_\_\_\_\_

## ご入会アンケート

東京アカデミーでは、よりよい予備校作りをするために、ご入会される皆様にアンケートのご協力をお願いしております。  
このアンケートは今後の予備校運営の参考資料とさせていただきますので、皆様のご意見をお聞かせください。

↓↓以下の質問の該当する選択肢に○をつけてください。↓↓

①ご入会にあたって、東京アカデミー以外の予備校の資料を取り寄せたことはありますか? A. ある B. ない

②上の質問で「ある」とお答えした方にお聞きます。差し支えなければ資料を取り寄せた学校名を教えてください。

③予備校を決める上で重要視していることに○をつけてください。(複数回答可)

A. 合格実績 B. 講座内容 C. 学費 D. 講師のレベル E. 情報量  
F. 通学時間 G. 学習環境(自習室など) H. 欠席フォロー I. テキストの良さ J. 学費割引などのキャンペーン  
K. 口コミ・評判 L. その他 \_\_\_\_\_

④最終的に東京アカデミーを選んだ理由について、優先順位の高いものを1として( )内に番号(順位)をご記入ください。(複数回答可)

( ) 合格実績 ( ) 学費割引<割引種類: \_\_\_\_\_>の特典があったから ( ) 『LIVE』講義  
( ) 講師に直接質問できる環境があったから ( ) 試験に関する情報が豊富だったから ( ) 教材が充実していたから  
( ) 講座の内容が良かったから ( ) 学費が適正だったから ( ) 校舎に通いやすかったから  
( ) 講師のレベルの高さ ( ) 全国展開しているから ( ) 欠席フォロー  
( ) 学習環境(自習室など) ( ) その他 \_\_\_\_\_

## 東京アカデミー申込規約

東京アカデミーの通学講座(オンライン講座含む)・通信講座・短期講習会・模擬試験・学内講座等の講座にお申込みいただくに際し、下記規約内容を必ずご確認、ご理解をいただいた上でお申込みくださいますようお願いいたします。

1. 適用講座(オンライン講座含む)  
株式会社東京アカデミー(以下、弊社と記載)が実施する通学講座(オンライン講座含む)・通信講座・短期講習会・模擬試験・学内講座等の講座において本申込規約を適用いたします。本規約に定めがないものについては、各種募集要項等の定めによるものとします。

2. お申込みについて  
(1) 目指される試験の受験資格、試験科目をご確認ください。年齢制限、必要な資格、要件を満たしているかどうかを各自ご確認ください。ご希望の講座をお申込みください。  
(2) お申込予定のコースの受講時間帯、日数、期間、受講科目、教材等をご確認ください。  
(3) お申込予定のコースの受講料総額(入会金、受講料、教材費などの受講料等内訳)をご確認ください。受講料をお支払いいただく場合には、弊社窓口での現金納入・クレジット決済の他、銀行振込(振込手数料申込者負担)・インターネット決済・コンビニ決済(30万円未満の決済に限ります)・大学生協等代理店(校舎によっては取り扱っていない場合があります)を利用していただくことができます。  
(4) 大学生協等代理店でお申込の場合は、「申込書控」を必ずお受け取りください。取扱店舗によりお申込方法が異なる場合がございます。また、一部取扱していない講座、コースがございますので直接最寄りの弊社窓口にお問い合わせください。  
(5) 未成年者(18歳未満)が受講申込をする場合には、受講申込書に保護者の方のお名前・ご連絡先が必要となります。  
(6) 入会希望者であっても弊社の判断で受講に不適当と見做された場合には入会をお断りすることがあります。

3. お申込みの締め切りについて  
受講校舎、受講コースによっては定員になり次第申込受付を締め切らせていただく場合もございます。また、受講校舎以外での振替受講及び重複受講を認めている講座がございますが、座席に余裕が無い場合は受講できないことがあります。

4. 解約・返金等について  
(1) 万一、当規約に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったと弊社が判断した場合、弊社は何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様との取引をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。  
(2) お客様が暴力団、暴力団関係企業、総会屋に所属されていることまたはこれらの関係者その他反社会的勢力であることが判明したときは、弊社は何等の通知催告を要しないでお客様との受講契約を即時解除することができます。  
(3) その他弊社のご利用に際し発生した諸問題については、「東京アカデミー入会者規定」等弊社が定める諸規定に基づいて対処させていただきます。  
(4) 入会手続き完了後に契約の解約を希望される場合は、受講講座開講前、開講後にかかわらず書面もしくは電子媒体にて解約申請をしてください。  
(5) 弊社からの返金は、原則、書面により解約申請が毎月20日までにご提出の場合は当月末、毎月21日から末日までにご提出の場合は翌月末、となります。  
(6) お申込時の決済に際しクレジットカードをご利用された場合、返金は解約申請月以降のクレジットカード利用額を減額する形となります場合がございます。

弊社規定の「返金の特例」、弊社の債務不履行に基づく契約の解除・解約、定員締切の場合を除き、消費者契約法に基づく弊社の解約規定に従い返金いたします。  
なお教育ローンをご利用の場合は、教育ローン解約にかかる手数料等をご負担いただきます。また、弊社からの返金は、原則として金融機関への振込にて行い、振込手数料をご負担いただきます。

<解約規定>

(1)通学講座(オンライン講座含む)  
① 講座開講前の解約につきましては、入会金の全額と解約手数料(受講料の10%)を控除した金額を返金いたします。教材を既にお受け取りになっている場合はご返却ください。なお、使用状況によっては実費を申し受けます。  
② 講座開講後の解約につきましては、入会金・教材費・消化受講料の全額と解約手数料(申込講座未消化期間にかかる受講料の30%)を控除した金額を返金いたします。消化受講料、未消化受講料は、解約申請受理日を基準に原則として有料講座開講期間の月割りにて計算いたします。

一部科目・講座の解約、コース変更の場合も適用されます。  
通学講座の消化期間の算出は、講座開始日(該当コースの第一回授業開始日)の属する月より解約申請受理日の属する月までとします。未消化期間の算出は、解約申請提出日の属する月の翌月から講座終了日(当該コースの最終授業日にて面接指導、模擬試験等も含む)の属する月までとします。

(2)通信講座  
① 弊社からの教材発送前の解約につきましては、入会金の全額と解約手数料(受講料の10%)を控除した金額を返金いたします。  
② 弊社からの教材発送後の解約につきましては、入会金・消化受講料の全額と解約手数料(申込講座未消化期間にかかる受講料の30%)を控除した金額を返金いたします。ただし、添削未消化期間がある場合でも全添削課題を完了(添削済課題が全回弊社より返却し、受領されていること)された方は返金の対象とはなりません。

消化受講料、未消化受講料は、実際の添削課題提出の有無にかかわらず、解約申請受理日を基準に原則として月割りにて計算いたします。

通信講座の消化期間の算出は、講座開始日(初回教材発送日)の属する月より解約申請受理日の属する月までとします。未消化期間の算出は、解約申請提出日の属する月の翌月から講座終了日(添削期間終了日、かつSOSカード交付終了日)の属する月までとします。

(3)短期講習会  
① 講座開講前の解約につきましては、入会金の全額と解約手数料(受講料の10%)を控除した金額を返金いたします。教材を既にお受け取りになっている場合はご返却ください。なお、使用状況によっては実費を申し受けます。  
② 講座開講後の解約につきましては、入会金・教材費・消化受講料の全額と解約手数料(未消化期間にかかる受講料の30%)を控除した金額を返金いたします。消化受講料、未消化受講料は、解約申請受理日を基準に原則としてコマ割りにて計算いたします。一部科目・講座の解約、コース変更の場合も適用されます。講座実施後は実際の受講の有無にかかわらず、解約申請受理日以前の講座については「受講済」といたします。

(4)模擬試験  
模擬試験実施前の解約につきましては、解約手数料(受験料の10%)を控除した金額を返金いたします。  
模擬試験実施後は実際の受験の有無にかかわらず「受験済」といたします。また、自宅受験のお申込みで既に模擬試験問題一式をお受け取りの方は「受験済」となりますので予めご了承ください。

(5)特定商取引法対象講座に係る返金について  
弊社講座において、看護医療系学校受験対策講座の通学講座・通信講座に在籍の受講生は「特定商取引法」の対象となる場合がございますので、別途「看護・医療系学校受験対策講座の入会予定者・入会者の皆様へ」の説明文をご確認ください。

5. 閉講について  
お申込みいただいた講座、コースが開講日までに開講に必要な定員に達しない場合は、やむを得ず閉講といたします。その際は、他の講座、コースへの変更についてのご相談をお受けいたします。他の講座、コースを受講されない場合は、入金いただいた入会金、受講料及び教材費の全額をお返しいたします。教材を既にお受け取りになっている場合はご返却ください。なお、使用状況によっては実費を申し受けます。

6. 教育ローンについて  
弊社が案内する信販会社の教育ローン利用にあたっては、取扱信販会社の審査がございます。審査の結果、教育ローンをご利用いただけない場合でこれにより入会を断念される場合は、その間の講義の出席及びテキスト等の使用につき相当額をご負担いただきます。  
尚、教育ローンのお支払回数は講座終了日には完済できる回数をお選びいただくこととなります。

7. 講座運営について  
(1) やむを得ない事情により、講座の担当講師、日程・時間帯等が変更になることがあります。  
(2) 現在実施中もしくは実施を予定している講座等の運営をやむを得ず中止することがあります。  
(3) 天候の影響及びストライキなどによって交通機関がストップした場合は休講とする場合があります。その場合は各校にお問い合わせいただくか、弊社入会者専用の情報確認用インターネットサイト「マイページの情報」・弊社ホームページ・各校ブログにてご確認ください。

弊社が提供する会員カード、会員マイページ利用の際のID・パスワード、オンライン講座受講の際のURLなどオンラインツールの全部または一部を、第三者に対して貸与、譲渡、共有等を行うことは禁止いたします。

8. 休学について  
都合により通学講座の休学を希望される場合は、休学を希望してから1年間を限度に許可しますので事務局にてご相談ください。通信講座における休学はございません。

9. 会員証について  
(1) 会員証は常に携帯してください。また、他人に貸与または譲渡することはできません。  
(2) 会員証を紛失または盗難にあった時は、直ちに事務局へお申し出ください。有料(200円)にて再発行いたします。

10. 証明書  
在籍証明書・修了証明書の発行(無料)をご希望される場合は発行いたしますので弊社窓口へお申し出ください。ただし、通学定期購入に在籍証明書を使用することはできません。また、10年以上前の在籍を証明することは出来ませんのであらかじめご了承ください。

著作権について  
(1) 弊社が提供する教材(受講に係る教材や講義録音データ等)は、著作権法で定める個人の私的目的以外に使用することはできず、第三者に譲渡、貸与または複製を頒布することはできません。  
(2) 弊社が提供する教材の内容を記録、抜粋または要約した筆記ノートや文書データ類も、1号と同様、個人の私的目的以外に使用することはできず、第三者に譲渡、貸与または複製を頒布することはできません。  
(3) 教室等において受講内容等を収録(録音・録音・撮影等)することはできません。不正に収録された場合は直ちに収録データを完全に削除していただき、削除されたことを確認させていただきます。  
(4) 教室等において実施された受講内容を記録し、抜粋または要約した筆記ノートや文書データ類も、1号と同様、個人の私的目的以外に使用することはできず、第三者に譲渡、貸与または複製を頒布することはできません。  
(5) 1号及び2号で定める教材(記録・要約したもの含む)や、3号及び4号で定める受講内容の収録物(記録・抜粋・要約したもの含む)を、ブログやYouTube、FacebookやTwitter、Instagram、インターネット上にアップロードして第三者の閲覧に供することも禁止します。

12. 教育訓練給付制度について  
制度の詳細および対象講座については、弊社窓口にてお問い合わせください。  
13. 自習室について  
通学講座、短期講習会受講の方には各校が指定した教室を自習室としてご利用いただくことができます。ただし、事情により自習室が使用できないこともありますので、あらかじめご了承ください。

14. 免責事項  
(1) 弊社の講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、入学、就職等の目的が達成できなかったとしても、弊社は一切の責任を負いかねます。  
(2) 本試験の申込みは講座申込みとは別に必要です。本試験の申込期間等は年度によって異なる場合がありますので、各自の責任のもと本試験への出願を行っていただきます。  
(3) オンライン講座におきましては、実際に視聴されたか否かにかかわらず、オンライン講座実施後は「消化済み」といたします。視聴環境はお客様ご自身で整備いただき、視聴環境の不具合等により視聴できなかったとしても、弊社は一切の責任を負いかねます。

15. 準拠法および合意管轄  
(1) 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。  
(2) お客様と弊社との間における一切の訴訟については、大阪地方裁判所もしくは大阪簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

16. 規約の変更  
(1) 当規約は、予告なく変更することがあります。  
(2) 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。

17. 施行日  
2022年12月12日施行